

令和7年4月入学

秋田大学

大学院国際資源学研究科・理工学研究科  
次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）  
支援学生募集要項

日 程 表

項目	年月日
申請期間	令和6年7月12日～7月19日
選考日	別途通知
理由者の発表	別途通知

## 秋田大学大学院国際資源学研究科・理工学研究科 次世代研究者挑戦的研究プログラム (SPRING)

「次世代研究者挑戦的研究プログラム (SPRING)」 (以下、「SPRING 事業」という。) は、修士課程から博士後期課程に進学する優秀な人材の確保を図るため、我が国の科学技術・イノベーションの将来を担う優秀な志ある博士後期課程学生への経済的支援を強化し、博士人材が幅広く活躍するため従来の枠にとらわれない多様なキャリアパスの支援を実施する事業です。挑戦的・融合的な研究に取り組む意欲がある特に優秀な博士後期課程進学者に対して、研究奨励費 (生活費相当額) と研究費の支給と、キャリア開発・育成コンテンツの提供によるキャリアパス支援を行います。

秋田大学大学院国際資源学研究科及び理工学研究科は、「グリーン社会の実現を目指す資源学と理工学の共創型博士人材育成プログラム」と称した次世代研究者挑戦的研究プログラムを行います。これは、資源学から素材、再生可能エネルギー、カーボンニュートラルに渡るグリーン社会実現に関する創発的イノベーションを導出し、国際的課題と地域課題のどちらかだけでなく双方を連結して考察できる研究者を育成することを目的としています。

この目的を達成するため以下の取組を行い、グリーン社会の実現に取り組む意欲がある博士後期課程学生を支援します。

### キャリア開発・育成コンテンツによる取組:

英語研修プログラムによる実践的な言語習得と学術コミュニケーションスキルの向上

外部機関・学内他部局との共同研究やインターンシップの実施

キャリアパス開発を目的にトランスファブルスキル研修や授業科目「キャリアディベロップメント」等の実施

### 研究奨励費 (生活費相当額) と研究費の支給:

月額 15 万円の研究専念支援金と年額 40 万円の研究費を支給します。

(ただし、支給期間は博士後期課程の標準修業年限の 3 年間を上限とします。)

SPRING 事業の趣旨を理解したうえで、研究に対する熱意と計画性を持ち、SPRING 事業の取組に積極的に参加する意欲がある博士後期課程 1 年次から、支援対象学生を募集します。

ただし、他の奨学金から支援を受けていない者であることが申請条件となっています。詳細は申請資格を参照ください。

## 1. 募集人員

事業名	募集人員
グリーン社会の実現を目指す資源学と理工学の共創型 博士人材育成プログラム	※8名（博士後期課程1学年）

※令和7年度採用者については秋田大学の独自財源により支援いたします。

ただし、令和8年度以降の支援については国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の補助金による支援に変更となる可能性があります。

## 2. 申請資格

本学大学院国際資源学研究科及び理工学研究科の博士後期課程への出願資格を持ち、入学予定または入学希望する者で、かつ、次の要件を満たす者となります。

- (1) 申請前に、本学大学院の研究指導教員との面談（オンラインを含む）を済ませ、研究指導教員から申請の承諾を得た者
- (2) 日本学術振興会の特別研究員、生活費に係る十分な水準（240万円／年）の奨学金を得ている学生、国費外国人留学生制度による支援を受けている留学生、本国からの奨学金等の支援を受けている留学生でないこと。  
また、社会人博士後期課程入学者のうち、所属企業等から十分な生活費相当額を受給可能な制度がある場合は対象外。
- (3) TOEIC 450点以上またはTOEFL iBT 45点以上相当の英語力を有する者

## 3. 申請期間及び申請書類提出先

- (1) 申請期間： 令和6年7月12日（金）～7月19日（金）  
申請書類等をE-mailへ添付のうえ、下記まで送付してください。

- (2) 申請書類提出先

- ・秋田大学総合学務課国際資源担当

E-mail: sg-shigen@jimu.akita-u.ac.jp

〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1番1号

TEL (018)889-2236

- ・秋田大学総合学務課理工大学院担当

E-mail: koudai@jimu.akita-u.ac.jp

〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1番1号

TEL (018)889-2316

## 4. 申請手続

### (1) 申請書類等

提出書類等	注意事項
参加申請票	本研究科所定の参加申請票に必要事項を記入してください。
研究計画書	研究テーマまたは分野について、その目的及び構想を、研究指導教員と相談の上、本研究科所定の様式に1,000字（英文の場合300語）程度で記入してください。
推薦書	現在の指導教員の推薦書（日本語あるいは英語）
最終学歴成績証明書	最終学歴の成績証明書（日本語あるいは英語）

### (2) 申請にあたっての留意事項

- ① 申請書類等に不備がある場合には受理しませんので、記載事項に記入漏れ、誤記のないよう十分注意してください。
- ② 受理した申請書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。
- ③ 申請書類等に虚偽があった場合は、採用後でも当事業への参加を取り消すことがあります。
- ④ 申請後、履修申請票に記載の「本人が諸通知を受ける場所」に変更があった場合は速やかに連絡してください。
- ⑤ 申請書類等にある研究計画書について、本研究科所定の用紙と様式が合致するようであれば、文書作成ソフト等を使用しても差し支えありません。

## 5. 選考方法

研究計画の説明と面接（オンラインを予定）及び申請書類から、研究能力、外国語運用能力、自身の専門以外の分野との共創に向けた姿勢、我が国の科学技術・イノベーション（特にグリーン社会への貢献）に貢献する意欲について総合的に判定します。

試験日時及び試験会場、集合場所等の詳細については、当事務局及び研究指導教員から直接連絡しますのでそれに従ってください。

## 6. 合格者の発表

合格者の発表日時については別途通知いたします。なお、電話等による合否の照会には一切応じません。